

通し番号	5124
------	------

分類番号	R04-14-12-6
------	-------------

3月から4月どりのリーフレタスに適した品種を選定しました	
<p>[要約] 12月から1月播種を組み合わせ、トンネル+べたがけ栽培により、3月から4月上旬まで連続収穫できる。12月から1月播種に適した品種は、低温伸長性に優れ、耐寒性を有し、チップバーンの発生が少なく、抽苔しにくいことなどから、緑系リーフレタスでは、‘グリーンリーフ2号’、‘グリーンспан’、‘グリーンブーケ’、紅系リーフレタスでは、‘レッドウェーブ’、‘レッドファルダ’、‘ニュースター’である。</p>	
神奈川県農業技術センター・生産技術部	連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

リーフレタスは1年を通して需要があり、夏期の長野県、秋から春にかけての茨城県、福岡県などの産地がリレー出荷して供給されている。県内の販路は直売等が定着しているが、3月から4月は地場産野菜が減少する。そこで、3月から4月に安定的に生産できるリーフレタスの適品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

- 12月から1月播種を組み合わせ、有孔フィルムのトンネル被覆と不織布のべたがけ栽培により、3月から4月上旬まで連続収穫できる（図1）。
- 3月から4月どりに適した品種は、低温伸長性に優れ、耐寒性を有し、チップバーンの発生が少なく、抽苔しにくいことなどから、緑系リーフレタスでは、‘グリーンリーフ2号’（ツルタのタネ）、‘グリーンспан’（カネコ種苗）、‘グリーンブーケ’（タキイ種苗）が有望である。特に‘グリーンブーケ’は、低温期における側枝の発生が少ない。一方、紅系リーフレタスでは、‘レッドウェーブ’（サカタのタネ）、‘レッドファルダ’（タキイ種苗）、‘ニュースター’（ツルタのタネ）が有望である。特に‘レッドファルダ’は赤色が濃く、他2品種に比べて緑色より赤色の割合が多い（表1、表2、図2、図3）。

[成果の活用面・留意点]

- 本試験研究成果は、温室（暖房設定温度：8℃）で育苗し、施肥量（成分量）をN:P₂O₅:K₂O=14.7:14.7:14.7kg/10aとした露地ほ場に、株間27cm、条間30cm、ベッド幅110cmの4条植え（黒マルチ）で定植、定植後からユーラックカンキ2号のトンネル被覆とパオパオ90のべたがけで栽培した結果である。
- 外観から判断して株重220g以上を収穫の目安とした。
- 作型例にある収穫時期は、気象条件によって変動することがある。

[具体的データ]

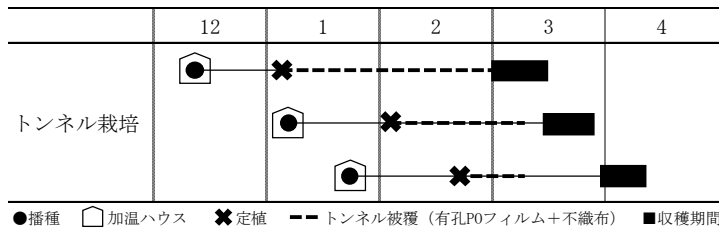


図1 3～4月どりリーフレタスの作型例

表1 緑系リーフレタスの適品種と収穫物特性

播種期	品種	収穫期間	草丈 (cm)	株重 (g)	葉色	チップバーン発生度 ²	抽苔	備考
12月12日	グリーンリーフ2号	3/1～3/14	23.5±2.6	257±53	濃緑色	0	なし	側枝の発生多い
	グリーンспан	3/1～3/14	21.8±2.3	269±35	濃緑色	0	なし	
	グリーンブーケ	3/1～3/14	22.5±2.6	287±65	濃緑色	0.05	なし	
1月5日	グリーンリーフ2号	3/14～3/23	22.7±0.9	261±30	濃緑色	0	なし	側枝の発生多い
	グリーンспан	3/14～3/23	21.0±0.9	257±40	濃緑色	0	なし	側枝の発生多い
	グリーンブーケ	3/14～3/29	20.9±1.3	272±35	濃緑色	0	なし	
1月26日	グリーンリーフ2号	3/30～4/7	22.7±1.3	266±37	濃緑色	0	なし	側枝の発生多い
	グリーンспан	3/30～4/7	20.8±0.9	253±43	濃緑色	0	なし	側枝の発生多い
	グリーンブーケ	3/30～4/7	20.6±1.1	277±30	濃緑色	0	なし	

²発生度をなし(0)～甚(4)の5段階で評価し、発生度=Σ(発生程度×発生数)/(調査数×4)から算出した。

表2 紅系リーフレタスの適品種と収穫物特性

播種期	品種	収穫期間	草丈 (cm)	株重 (g)	葉色	チップバーン発生度 ²	抽苔	備考
12月12日	レッドウェーブ	3/1～3/14	22.3±2.0	244±34	赤褐色	0	なし	除覆直後は淡赤褐色
	レッドファルダ	3/1～3/9	22.5±2.0	232±36	濃赤褐色	0	なし	除覆直後は淡赤褐色
	ニュースター	3/1～3/14	22.1±2.5	219±41	赤褐色	0	なし	除覆直後は淡赤褐色
1月5日	レッドウェーブ	3/14～3/23	20.3±0.8	261±40	赤褐色	0	なし	
	レッドファルダ	3/14～3/24	22.8±1.2	255±28	濃赤褐色	0	なし	
	ニュースター	3/14～3/29	22.9±1.3	262±38	赤褐色	0	なし	
1月26日	レッドウェーブ	4/3～4/7	21.5±1.3	257±59	赤褐色	0	なし	
	レッドファルダ	3/30～4/7	22.8±1.1	254±29	濃赤褐色	0	なし	
	ニュースター	4/3～4/10	21.8±1.7	240±41	赤褐色	0	なし	

²発生度をなし(0)～甚(4)の5段階で評価し、発生度=Σ(発生程度×発生数)/(調査数×4)から算出した。



図2 緑系リーフレタス品種の外観



図3 紅系リーフレタス品種の外観

- [資料名] 令和4年度試験研究成績書
- [研究課題名] 春どりリーフレタスの品種比較
- [研究期間] 2022(令和4)年度
- [研究者担当名] 下菌健志
- [協力・分担関係]